

フィジカル・コンピューティング

Arduino入門

今回の授業で必要なもの

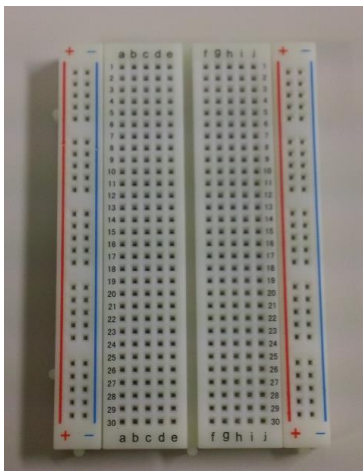
ArduinoUNO(マイコン)



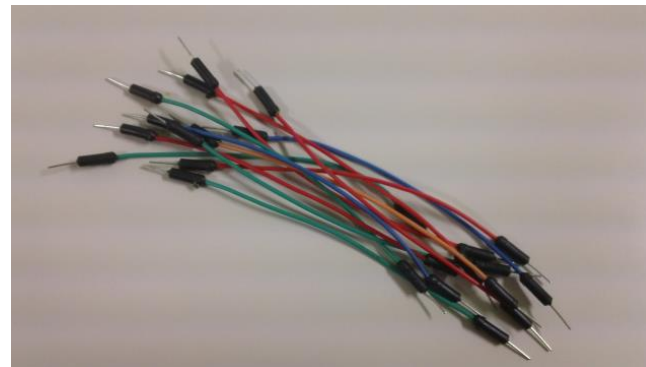
USBケーブル



LED3色



ブレッドボード

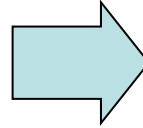
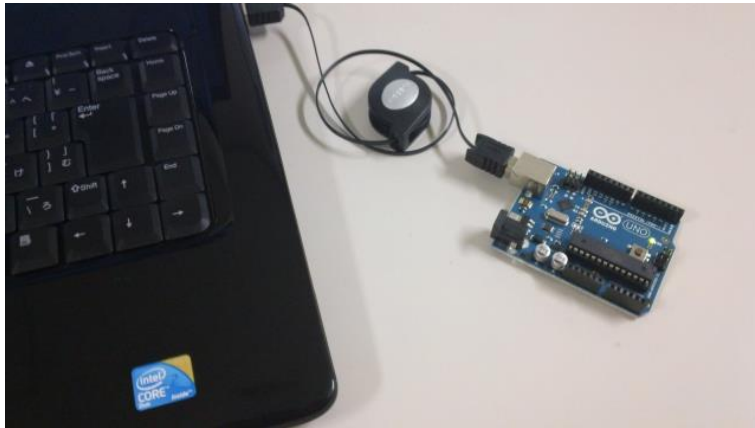


ジャンプワイヤー

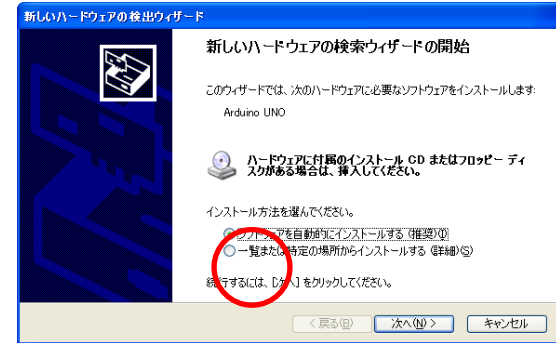


LED1色

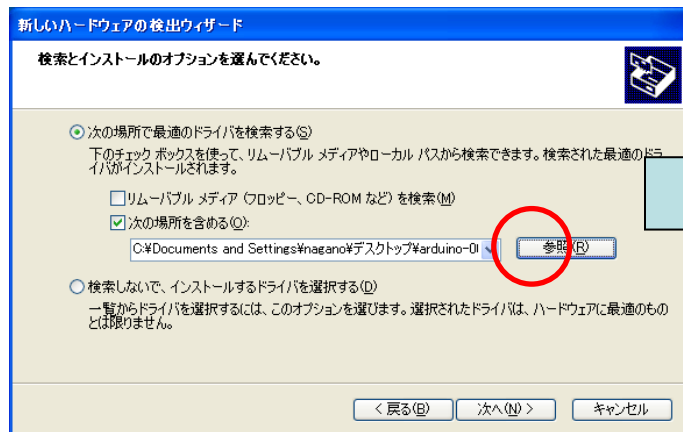
まずはArduinoをPCにつないでみよう



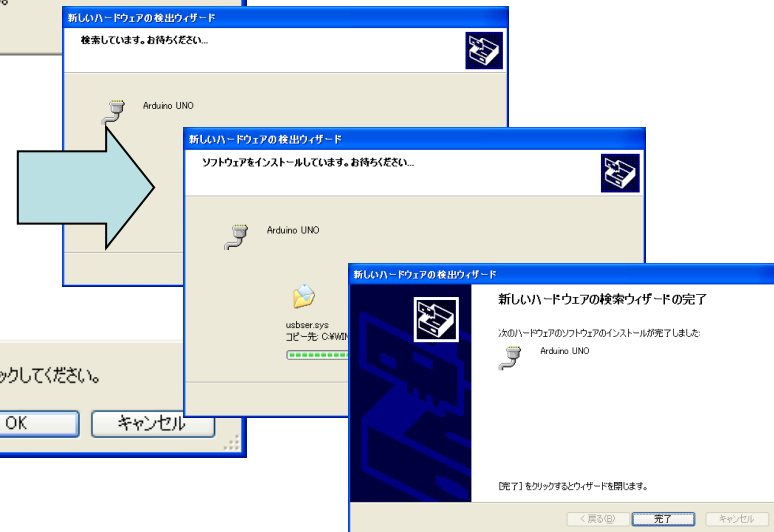
ドライバーを求められるので入れよう



一覧または特定の場所からインストールを選択する



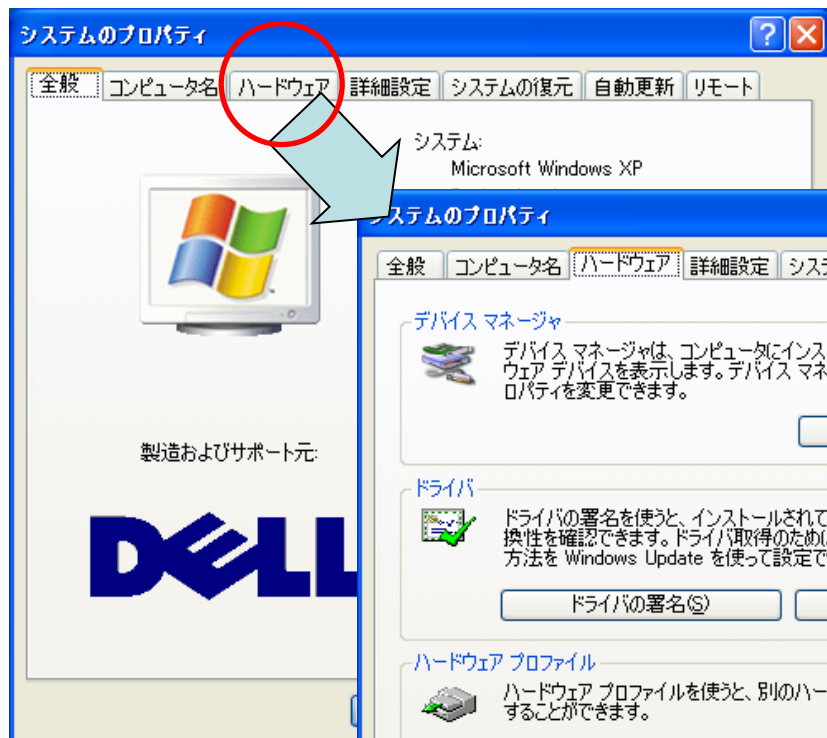
参照ボタンを押して、ドライバーの場所を教える。ドライバーの場所は、Arduino開発環境のdriversフォルダを指定する。



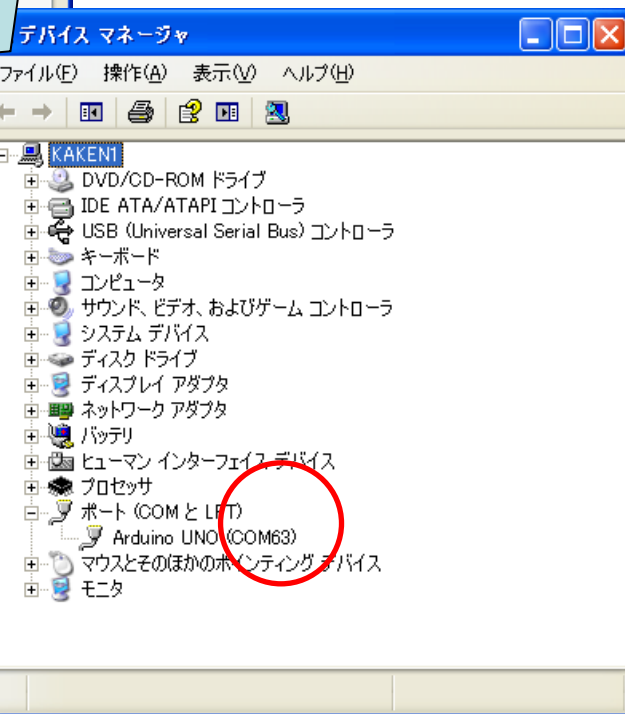
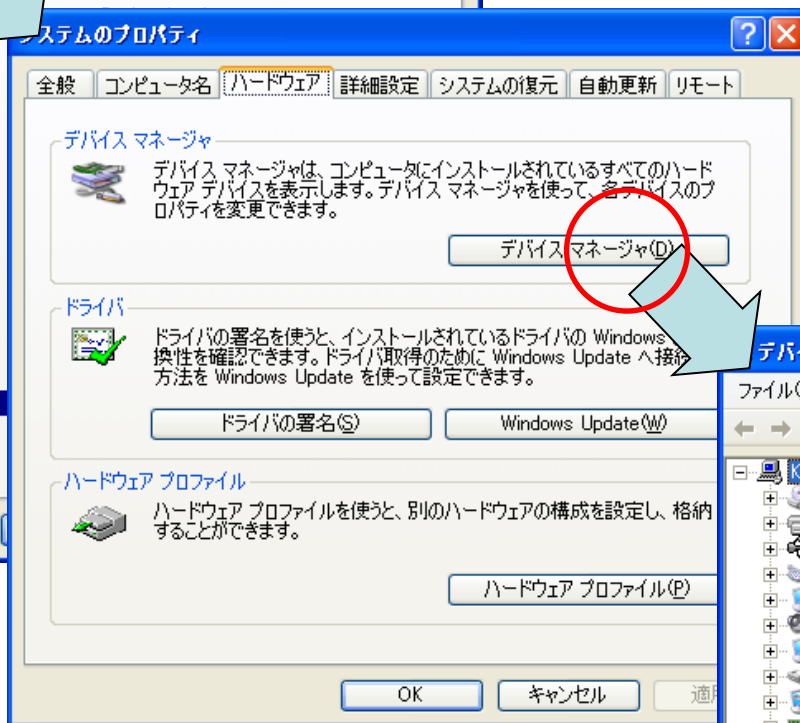
ドライバーが読み込まれ、インストールされる。完了すればArduinoが使えるようになる。

デバイスの確認 (COMポートの確認)

マイコンピュータを右クリックしてシステムのプロパティを出す。

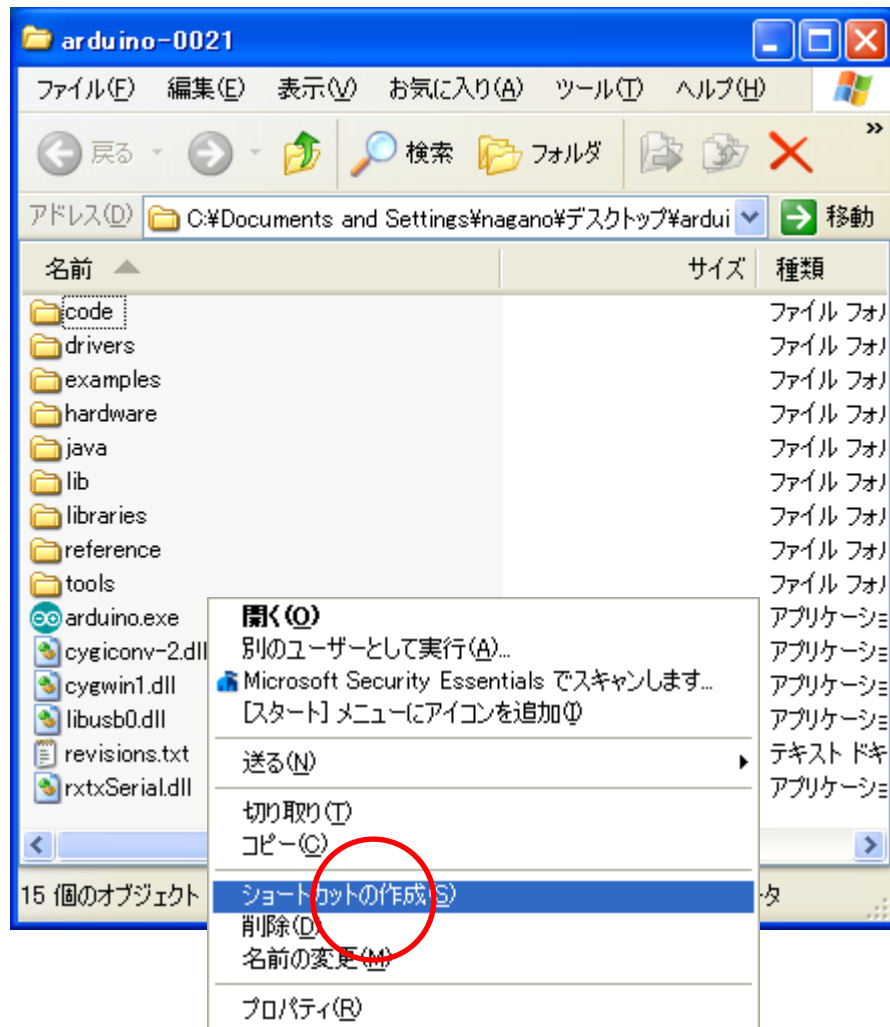


ハードウェアタブからデバイス
マネージャを選択



ポートを確認すると、
ArduinoUno (COM63) などの
ように、Arduinoが認識されて
いるのがわかる。

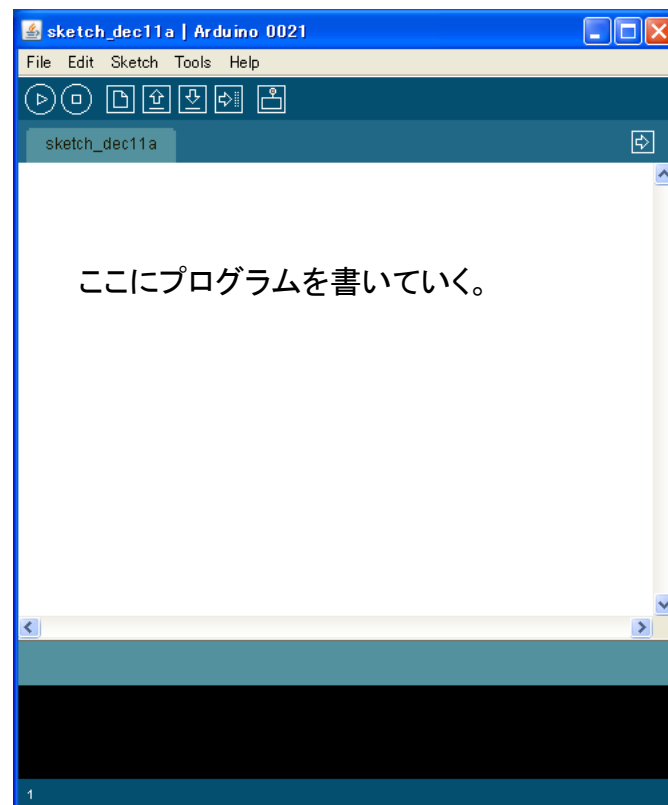
Arduino開発環境の準備

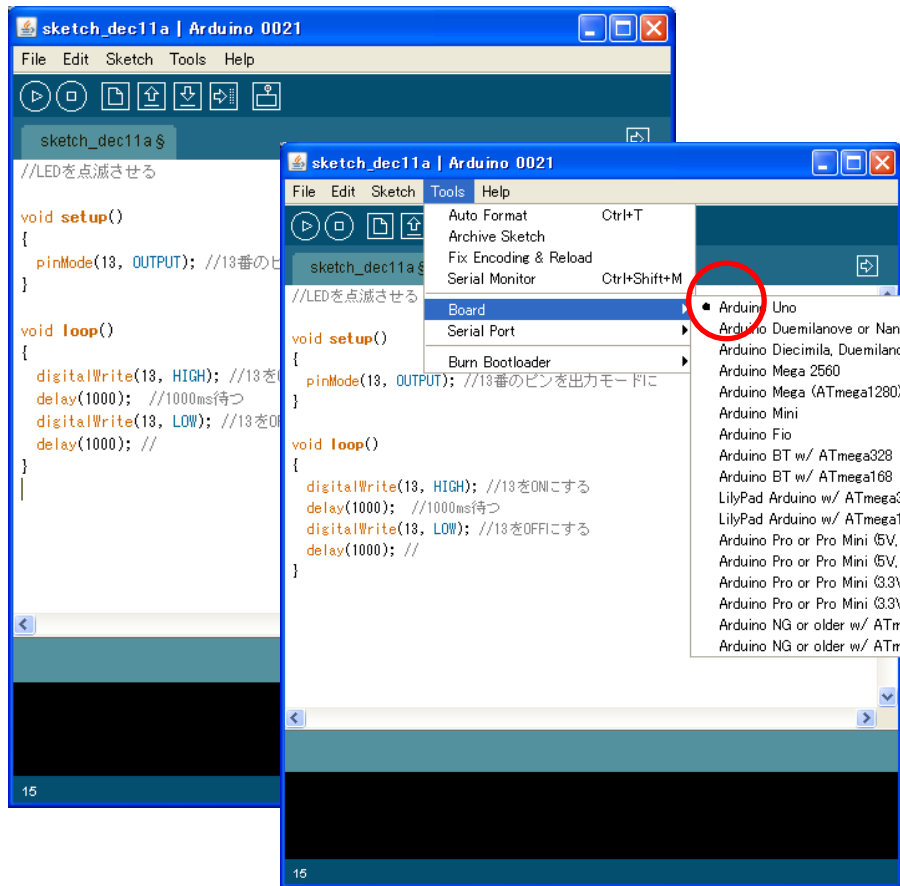


Arduino開発環境のフォルダを開き、
Arduino.exeのショートカットをデスクトップに作成する。



ショートカットをクリックすると開発環境
が起動する。





←ToolsメニューのBoardをArduinoUnoに指定する
(Arduinoはいろんなタイプが存在する)



同じくToolsメニューからSerialPortを選択し、自分のArduinoのCOMポート番号を指定する。→